

変貌するう蝕への対応

- マネジメント, 検査, 歯髄保護と歯髄保存, 根面う蝕 -

受講料 会員 0円 非会員 3,000円

定員 会場参加 50名 (先着順)

東京歯科大学
歯科保存修復学講座
教授 村松 敬先生

3月15日(日)
14:00 - 16:00

● 受付 13:30~

● ~村松先生より~ ●

う蝕治療は歯科治療の基本ですが、この30年で大きく変貌してきました。最小限の侵襲による治療であるMIDは現在の治療の主流をなすようになり、う蝕の検査、リスク判定マネジメント、再石灰化療法、補修修復などの行動目標も示されています。また材料の進化に伴い歯髄保護法や根面う蝕への対応も変化してきました。本講演では変貌しつつあるう蝕への対応について解説し、う蝕への対応の現状をお伝えできればと思います。

受講対象 | 歯科衛生士

会場 | 千葉県口腔保健センター

千葉県美浜区新港32-17 (最寄り駅: JR京葉線千葉みなと駅)

申込方法 | 右記二次元コードから申込フォームへ入力、
または下記申込用紙をFAX送信してください。

こちらから
お申し込みは



申込期限 | 3月8日(日)

FAX セミナー申込書

FAX:043-241-9903

★こちらのシートを切らずにご利用ください

参加者名		フリガナ	
TEL		会員番号	